

キラリよしおか古語り⑪



三宮神社で七五三



吉岡町大字大久保字宮一番地には、三宮神社が鎮座しています。750年(天平勝宝2年)創建。祭神は彦火々出見命、豊玉姫命、少彦名命の三神。

古くには、上野国三宮は伊賀保大明神(伊香保神社)とあり、当時榛名山を伊賀保山と呼び、その山頂を祖霊降臨の聖地とあおぎ、ふもとに里宮を造りました。上野国神名帳には、伊賀保神が5社あり、その中心を正一位三宮伊賀保大明神と記されています。当社は伊賀保神を祭る里宮の中心地であったため、三宮の名が伝えられました。

また、当社は古来より、十一面観音が御神体。南北朝時代の書物によると、「伊賀保神は男体女体の二神あり、男体は伊香保

吉岡町大久保一番地

の湯を守る薬師如来で、女体は里に下り十一面観音となる」とあります。慶應4年神仏分離令にて、全国各地で神社内の仏像が壊されましたが、当時の人々は秘仏として守り、今日に伝えています。

当社は神官が絶えて久しいですが、氏子・榛東村の宮司に守り継がれ、初詣や4月第1日曜日の春祭りには、獅子舞・太々神楽・屋台囃子で賑わいを見せています。また久しぶりに、地元の神様に子どもの成長を見守ってもらいたいと、七五三の宮参りがあり、お祓いを受けました。健やかな成長を見守ってくれることと思います。

参考：三宮神社由来記

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、認知症の人を地域で支える、元気になるカフェ一号店「元気カフェ」が、10月に明治地区に、2号店「よしおかロバロバ」が、12月にオープンしました。

また今年は、吉岡町の最大のイベント「花と緑のぐんまづくり」2018 in 吉岡が、4月14日(土)から5月13日(日)の1カ月間にわたり開催されます。大成功することを願うばかりです。

編集委員一同は、町民の皆様に分かりやすく、読みやすい議会だよりをお届けしたいと思っておりますので、これからもよろしく願います。

(高山 武尚)

編集委員

委員長 金谷 康弘
副委員長 村越 哲夫
委員 高山 武尚
竹内 憲明
五十嵐 善一
大林 裕子
富岡 大志